

履 歴 書

本 籍 神戸市兵庫區島上町一〇八番屋敷
現住所 東京都世田谷區上北澤町二丁目六〇三番地

賀 川 豊 彦
明治二十一年七月十二日生

學 歴

- 一 明治三十八年三月 徳島縣立徳島中學校卒業
- 一 明治三十八年四月 東京都港區芝明治學院高等學部入學
- 一 明治四十年三月 同 神學預科修了
- 一 明治四十年四月 神戸神學校入學
- 一 明治四十四年三月 同 校卒業
- 一 大正三年九月 米國アリンストン大學及同神學校入學
- 一 大正五年六月 米國アリンストン神學校ヨリ神學士學位ヲ受ク
- 一 大正五年九月 米國シカゴ大學ニ學ブ
- 一 昭和四年四月 カナダ、バインヒル大學ヨリ神學博士ノ學位ヲ受ク
- 一 昭和二十五年九月 米國クウカ大學ヨリ文學博士ノ學位ヲ受ク

職 歴

- 一 大正七年一月 関西労働總同盟會長トナル
- 一 大正七年四月 日本基督教會教師トナル
- 一 大正七年六月 神戸市細民街ニ薄保館ヲ設立シ歐國去入イニス團ノ幹事ヲ受ク
- 一 大正九年十月 小説「死線を越へて」ヲ著作ス
- 一 大正十年二月 日本農民組合ヲ創立ス
- 一 大正十二年九月 関東大震災ノ救護ニ赴ク
- 一 大正十三年二月 内閣ヨリ帝國經濟會議議員ヲ命ゼラル
- 一 大正十三年五月 内閣ヨリ中央職業紹介委員會委員ヲ命ゼラル
- 一 大正十四年三月 恩賜財團濟生會評議員トナリ今日ニ到ル
- 一 大正十五年十月 大阪市ニ四貴島臨保館ヲ設立ス
- 一 昭和四年七月 東京市社會局長ノ招聘ヲ受ケ之ヲ辭退シ二年間照給ニ奉囑トシテ奉仕ス
- 一 昭和五年三月 東京市社會事業協會評議員トナリ今日ニ到ル
- 一 昭和六年二月 東京医療利用組合ヲ設立ス
- 一 昭和七年五月 内閣ヨリ社會保險調査委員ヲ命ゼラル

- 一 昭和十一年
米國キリスト教聯盟及米國政府ノ要請ニヨリ六月度米國各地ニ協同組合組織ノ目的ヲ以テ巡回講演ヲナスノールウエー首府オスローニ開催セラレタル萬國日曜學校大会ノ講師トナリ歐洲各地ニ講演ス
- 一 昭和十二年八月
歐羅法人雲柱社ヲ東京ニ設立シ全國各地ニ散在スル隣保館支持機關ヲ作ル
- 一 昭和十三年三月
印度マドラスニ開催サレタル萬國基督教大会講師ニ招聘ヲ受ケ印度各地ヲ三ヶ月間巡回講演ス
- 一 昭和十六年四月
日本基督教團ノ要望ニヨリ日米親善ノ目的ヲ以テ渡米ス
- 一 昭和十九年十月
中國キリスト教聯盟ノ要望ニヨリ中支北支ヲ巡回講演ヲナス
- 一 昭和二十年三月
厚生省救済委員会委員ヲ命ゼラル
- 一 昭和二十年九月
内閣總理大臣官邸ヲ命ゼラル
- 一 昭和二十年九月
厚生省顧問ヲ命ゼラル
- 一 昭和二十年十月
内閣議會制度審議會委員ヲ命ゼラル
- 一 昭和二十年十一月
日本社會黨ヲ組織シ顧問トナル
- 一 昭和二十一年二月
内閣食糧対策審議會委員ヲ命ゼラル

- 一 昭和二十一年三月
貴族院議員ニ勅選セル
- 一 昭和二十一年四月
全國農民組合会長
- 一 昭和二十一年五月
恩賜歐羅同胞救援會理事トナル
- 一 昭和二十一年五月
河東京支部長トナル
- 一 昭和二十一年七月
内閣社會保險制度調査會委員トナル
- 一 昭和二十二年六月
司法省監獄法改正調査委員會委員トナル
- 一 昭和二十二年七月
内閣國立公園中央委員會委員トナル
- 一 昭和二十二年十月
東京部生活協同組合指導委員會委員トナル
- 一 昭和二十三年六月
内閣中央刑務委員會委員トナル
- 一 昭和二十三年九月
厚生省中央福祉委員會委員トナル
- 一 昭和二十四年五月
日本生活協同組合連合會會長トナル
- 一 昭和二十四年六月
内閣人口問題審議會委員トナル
- 一 昭和二十四年七月
厚生省國立公園中央審議會委員トナル
- 一 昭和二十四年十二月
政米宗教團體ノ招聘ヲ受ケ一ヶ年間宗教講演ノタメ世界ヲ遍歴ス
- 一 昭和二十六年四月
中央児童審議會委員トナル
- 一 昭和二十七年一月
世界連邦建設同盟副總裁トナル

賞 罰
昭和五年十一月 宮中ヨリ觀舞御会ニ御召ラ受ク

右之通相違無之候也

昭和 年 月 日

右 賀 川 豊 彦